古河市 人権推進課 令和5年9月発行



男女共同参画通信 第1 8号をお届けします

い時間となりました。



人ひとりが互いに尊重し合い

誰もが個々の能力を発揮できる社会









ラムに参加してみて

人それぞれ多様な考えがあり、 のためには自らが、ビ 前向きに行動していく ことが大切だと感じました。

どう生きたいか、何をしたいか、そ

60代男性

のためにはどんな社会 が望ましいのかを自分 とが必要であると 思いました。

が参加しました。 ダイバーシティ宣言セレモニーでは、ダイバーシティ

寄せる思いや実践事例を紹介し、観客も巻き込んだ温か り・福祉・行政それぞれの立場から、ダイバーシティに ダイバーシティ」をテーマに、教育・雇用・まちづく 社会の実現に向けた市の取り組み方針を定め、「いばら について、事例を交えつつ楽しく紹介いただきました。 の橋本久美子社長が講師を務め、「わたしの実践するダ 自らが考え、行動する会社を率いる橋本氏の理念と挑戦 イバーシティ」をテーマに、社員の多様性を認め、 きダイバーシティ宣言」古河市宣言を行いました。 講演会では、ダイバーシティ経営を実践する(株)吉村 トークセッションでは、「みんなで考えるそれぞれの 社員

シティ推進フォーラムを開催し、市内外から1 7 9 人

2月11日、野本電設工業コスモスプラザでダイバー

「古河市の輝く女性事例集」を作成しました

女性のキャリア形成の促進やワーク・ライフ・バランスを推進するため、「古河市の輝く女性事例集」を 作成しました。女性からの目線で見た発想力やチャレンジ精神で、起業や就農など、自ら職業を選択し、 ご活躍されている方々を紹介しています。女性のみならず多くの方の参考として、ぜひご覧ください。



ダイバーシティ研修会



7月20日にダイバーシティ社会の推進に向けて研修会を 実施し、関係団体や市職員など、58人が参加しました。

講師には茨城県ダイバーシティ推進センター「ぽらりす」 の職員を招き、参加者からは「身近にあるダイバーシティに 気付く良い機会となった」などの声が聞かれました。

古河市では、今後もダイバーシティ社会の実現を目指し、 人材育成や啓発活動を通して、誰もが活躍できる環境づくり に取り組んでいきます。

男女共同参画古河市民ネットワーク(ゆめこらぼ)登録者募集



すべての男女が互いに尊重しあい、共に手をたずさえ、一 人ひとりが自分らしく輝き心豊かに生活できる社会を実現 するために、教育、文化、福祉、地域コミュニティ等市内で 活動する団体、個人(団体24、個人11) 詳細はこちらん

で組織し、イベント等での啓発活動など を古河市や古河市男女共同参画推進会議

と協働して行っています。

